

進学や就職を考えている人へ “高校卒業はゴールではなく、スタート”です。

進学 全日制と同様に、通信制でも総合型選抜(AO)、推薦型選抜、一般選抜で受験します。

進学希望の人は、志望校(複数)の募集要項を自分で取り寄せ、

- (a) **総合型選抜**(自己推薦/AO)
- (b) **推薦型選抜**(公募・指定校)
- (c) **一般選抜**(共通テスト・個別試験)

などの受験方法を選択して出願します。オープンキャンパスに参加して実際の様子を見学したり、担当者に質問したりするのも良いかと思います。

国公立大学を希望している人は、共通テスト対策をしましょう。私立大学・専門学校などの推薦での進学を考えている人は、前期試験の成績が大きく影響するので、各レポートと試験にしっかりと取り組んでください。最近は、学業成績だけでなく高校での活動実績(部活動・生徒会活動・ボランティア・資格・検定…)も重要視されています(特に、総合型選抜)。これらの活動にもチャレンジしましょう。

昨年度は県内の専門学校への進学希望が例年以上に多く、早い段階で募集定員を満たして募集が締め切れ、希望する学校を受験できなかった人もいました。専門学校希望の人は、早めに出願するようにしてください。

ネットでの出願(大学入試共通テストも)やオンラインでの面接試験も実施されています。自分で取り扱えるようにしておきましょう。

就職 全日制と違い、通信制は学校からの就職斡旋ができません。その対策として、本校全日制と定時制に来た求人票をスマホなどから検索できる「**Handy 進路指導室**」というアプリを導入しています。 → 申込はコチラから →



就職の手続き

- ① 「**Handy 進路指導室**」やハローワークで様々な求人票を検索し、希望の条件に合う会社を探す。
- ② ハローワークの担当者から、**紹介状**を発行してもらい受け取る。
- ③ **調査書**の作成を担当に依頼する。(証明書交付申請書、選考試験届などを提出する)
- ④ **履歴書**(統一応募用紙)を作成する。
- ⑤ 学校から渡された封筒に、書類(**紹介状**・**調査書**・**履歴書**等)を入れて会社へ郵送する。

生徒自身で対応しますので、家族や親戚の方やハローワークの担当者に相談したり情報をもったりして準備してください。

これから就職を目指す人は、アルバイトで社会性や職業観などを身に付けたり、資格を取得したりしましょう。既に就職されている人は、高校卒業の資格を得ることだけでなく、キャリアアップや転職など将来の大きな飛躍も目指してください。

筆記試験(一般常識・時事問題…)・面接・作文の対策を担当と相談しながら進めましょう。就職に関するセミナー(Web、対面)を開催しますので、積極的に参加してください。

県内で就職を希望する人は、広報誌やネット(かごjob、ハピワク…)などで情報を集めましょう。県外企業は、オンラインでの面接が多いので、ビデオ通話アプリ(ZOOM、Google Meet、Microsoft Teams…)を使えるようにしましょう。

昨年度の進路状況については、『開陽通信』に掲載する予定です。